

よしみ 議会だより

2009
第119号
吉見町議会
11月1日発行
編集
議会だより編集委員会
比企郡吉見町下細谷411
TEL 0493(54)1511



綱引き（第53回吉見町民体育祭・10月4日開催）

7月臨時議会
9月定例議会

12月定例議会

11月30日(月)

から開催される予定です。

この議会だよりは再生紙を使用しています。

- 平成20年度決算認定・人事ほか … P 2～4
- 請願・議案審議結果 … P 5
- 決算審議報告 … P 6～7
- 一般質問に7名登壇 … P 8～11
- 一部事務組合報告 … P 12
- 閉会中の所管事務調査報告 … P 13
- 議会日誌、編集後記 … P 14

7月臨時議会・9月定例議会

— 平成20年度決算 —

北小学校屋内運動場整備に

2億5,198万50円を支出

7月27日臨時議会が開催され、主に地域活性化・経済危機対策臨時交付金に伴う一般会計補正予算の審議が行なわれ、可決されました。

9月定例議会は、9月1日から17日までの17日間の会期で行なわれました。

今定例議会は、平成20年度の各会計決算認定、平成21年度各会計8件の補正予算、条例の改正、人事案件21議案と付議事件1件の審議が行なわれ、すべて可決・認定・同意されました。

一般質問については、7名の議員が登壇し、町政全般について活発な議論が展開されました。

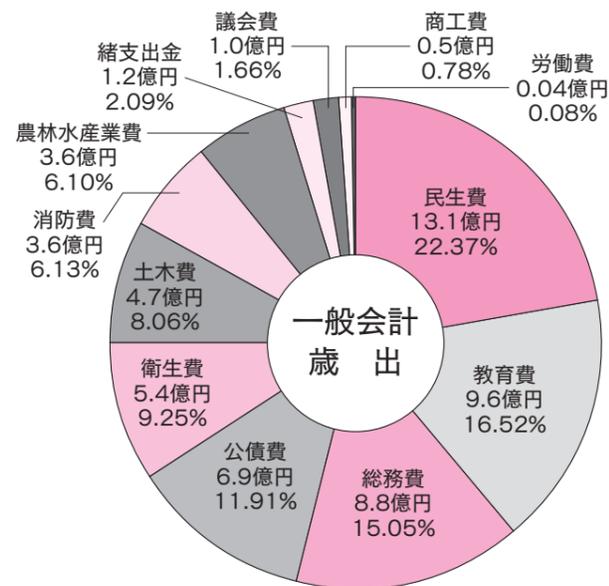
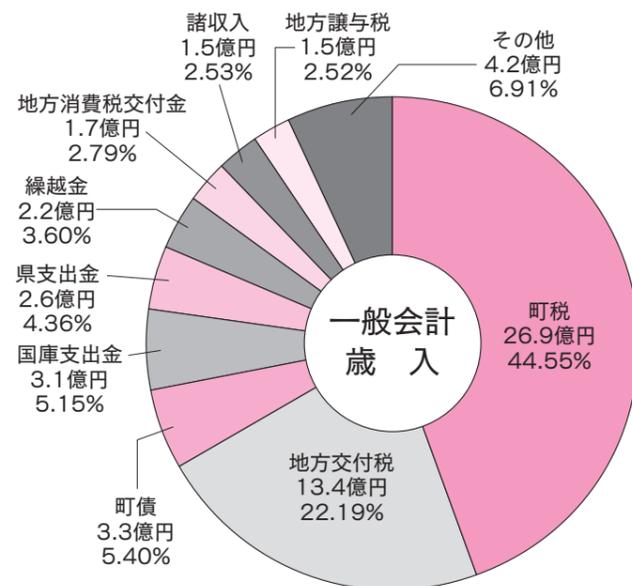
平成20年度一般会計決算

一般会計決算は

歳入総額 60億4,578万5,713円

歳出総額 58億4,021万3,911円

差引額 2億557万1,802円



新しくなった北小体育館で開催された音楽会

特別会計の決算は—

会計名	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出差引額
国民健康保険特別会計	20億6,731万7,161円	20億4,735万5,780円	1,996万1,381円
後期高齢者医療特別会計	1億2,236万8,712円	1億1,862万2,763円	374万5,949円
老人保健特別会計	1億6,916万9,781円	1億4,311万5,790円	2,605万3,991円
介護保険特別会計	10億840万1,568円	9億7,850万3,777円	2,989万7,791円
百穴管理特別会計	2,966万6,568円	2,562万761円	404万5,807円
下水道事業特別会計	4億9,431万9,915円	4億5,577万1,436円	3,854万8,479円
農業集落排水事業特別会計	2億6,953万7,022円	2億5,011万6,614円	1,942万408円

水道事業会計 収益的収入及び支出

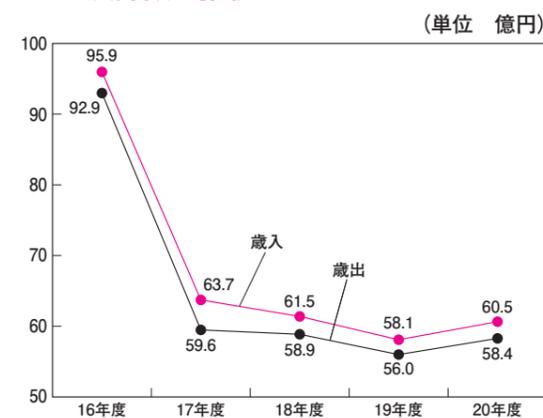
収入 6億6,348万6,235円
支出 5億7,530万3,500円

資本的収入及び支出

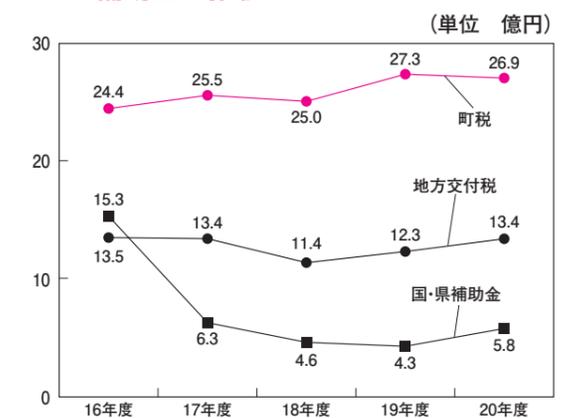
収入 1億3,472万1,500円
支出 2億1,467万 237円

※収入不足については、損益勘定留保資金などにより補てんしました。

◎最近5年間の一般会計歳入歳出決算額の推移



◎最近5年間の町税・地方交付税・補助金の推移



主な議案の内容

■議案第53号

平成21年度吉見町一般会計補正予算（第2号）

既定の予算額に歳入歳出それぞれ1億5,622万1千円を追加し、予算の総額を57億1,827万2千円とするものです。

－歳入として－

●子宮頸がんなどの検診事業に対する補助金 534万7千円

●地域活性化・経済危機対策臨時交付金 1億3,620万5千円

●財政調整基金からの繰入金 1,466万9千円

－主な歳出として－

○庁舎テレビデジタル化改修工事 270万円

○婦人検診委託料 501万円

○町単独土地改良事業（水路防護柵改修工事、水路整備工事、農道整備工事等） 3,580万円

○道の駅いちごの里よしみ駐車場の舗装修繕工事 1,508万4千円

○側溝整備工事・歩道整備工事・舗装修繕工事 3,000万円

○一般水路改修工事 1,030万円

○八丁湖公園の駐車場整備工事 425万円

○小・中学校テレビデジタル化改修工事 1,650万円

○生涯学習施設テレビデジタル化改修工事 100万円

○町民体育館南側駐車場舗装工事 924万円などがあります。

■議案第54号

吉見町税条例の一部を改正する条例

－改正事項－

○個人町民税における寄附金控除の対象を拡充するものです。

・所得税の寄附金控除の対象となる法人に対する寄附金のうち、町民の福祉の増進に寄与する法人等（町内に主たる事務所を有する法人等）に対する寄附金

人等（町内に主たる事務所を有する法人等）に対する寄附金

■議案第55号

吉見町国民健康保険条例の一部を改正する条例

－改正事項－

○平成21年10月1日から平成23年3月31日までの間の出産に係る出産育児一時金の特例

・出産育児一時金を38万円から42万円に引き上げ

■議案第56号

平成21年度吉見町一般会計補正予算（第3号）

既定の予算額に歳入歳出それぞれ1億9,057万1千円を追加し、予算の総額を59億884万3千円とするものです。

－主な歳入として－

●地方特例交付金 1,282万8千円

●地方交付税 1億3,262万9千円

●学校情報通信技術環境整備事業費補助金 762万円

●前年度繰越金 7,557万1千円などがあります。

－主な歳出として－

○交通安全施設設置工事 76万2千円

○育児サロンに係る臨時雇用賃金 44万5千円

○国の介護予防モデル事業実施に伴う介護予防教室講師謝金・運動指導教室委託料 156万3千円

○住宅リフォーム補助金 50万円

○舗装新設工事 420万円

○側溝整備工事 1,300万円

○舗装修繕工事 465万円

○維持修繕等工事 730万円

○町道新設改良工事 400万円

○一般水路改修工事 100万円

○東第二小及び西小の屋内運動場耐震診断調査業務委託料 449万5千円

○財政調整基金への積み立て 1億1,924万円などがあります。

請 願

請願第1号

件名：子ども医療費の窓口払いを廃止することを求める請願書

※この請願は、教育福祉常任委員会で継続審査することになりました。

議案審議結果

7月27日 臨時議会

町長提出議案

議案番号	件 名	審議結果
議案第53号	平成21年度吉見町一般会計補正予算（第2号）	原案可決

9月定例議会

町長提出議案

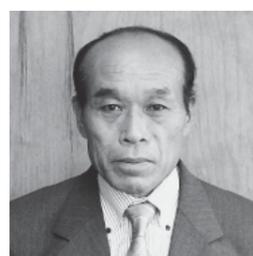
議案番号	件 名	審議結果
議案第54号	吉見町税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第55号	吉見町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第56号	平成21年度吉見町一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第57号	平成21年度吉見町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第58号	平成21年度吉見町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第59号	平成21年度吉見町老人保健特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第60号	平成21年度吉見町介護保険特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第61号	平成21年度吉見町百穴管理特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第62号	平成21年度吉見町下水道事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第63号	平成21年度吉見町農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第64号	平成20年度吉見町一般会計決算認定について	認 定
議案第65号	平成20年度吉見町国民健康保険特別会計決算認定について	認 定
議案第66号	平成20年度吉見町後期高齢者医療特別会計決算認定について	認 定
議案第67号	平成20年度吉見町老人保健特別会計決算認定について	認 定
議案第68号	平成20年度吉見町介護保険特別会計決算認定について	認 定
議案第69号	平成20年度吉見町百穴管理特別会計決算認定について	認 定
議案第70号	平成20年度吉見町下水道事業特別会計決算認定について	認 定
議案第71号	平成20年度吉見町農業集落排水事業特別会計決算認定について	認 定
議案第72号	平成20年度吉見町水道事業会計決算認定について	認 定
議案第73号	公平委員会委員の選任同意について	同 意
議案第74号	教育委員会委員の任命同意について	同 意

議長発議付議事件

議 員 派 遣 の 件	原案可決
-------------	------

人 事

公平委員会委員の選任同意



公平委員会委員に
國 嶋 忠 治 氏
を選任同意いたしました。

住 所
吉見町大字御所112番地
生年月日
昭和21年5月21日

教育委員会委員の任命同意



教育委員会委員に
松 本 晃 氏
を任命同意いたしました。

住 所
吉見町大字一ツ木63番地
生年月日
昭和18年11月12日

決 算 審 議 報 告

総務建設常任委員会

宮崎雄一 委員長

本委員会に付託された平成20年度一般会計決算のうち、関連する議会費、総務費（戸籍住民基本台帳費を除く）、衛生費（健康推進課所管分を除く）、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金及び予備費、特別会計の百穴管理、下水道事業、農業集落排水事業、水道事業会計の決算認定について、9月7日、8日、9日、10日の4日間慎重審議いたしました。

平成20年度吉見町一般会計は歳入総額60億4,578万5,713円、歳出総額58億4,021万3,911円で、歳出総額は前年度に比較して2億4,375万5,492円、4.4%の増額です。増額の主な要因は北小学校屋内運動場増改築工事費です。

審議の中では主に次のような質疑、要望がなされました。「議会の情報収集、議会の課題に対する対応は」。主に埼玉県町村議会議長会と連携、比企郡町村議会議事局長会議での意見交換等において行なっております。「行政バスの使用で規定の走行距離を超えて運行されているケースについて」。規定の300kmを超えた運行は8件ありました。道路網が整備される中、使用規定も見直されていないため関係法令等を確認し見直しを行ないます。道路事情等にあった使用規定の見直しを行ない、結果を報告するように要望いたしました。「平成20年度末現在で想定される退職給与引当金について」。職員すべてが自己都合で退職した場合、13億8,056万2千円が見込まれます。負担金をはじめ人件費が占める割合が大きいことを認識しコスト意識の徹底と、事務事業の効率化を図り住民サービスの向上に努力されるよう要望いたしました。

「組織、機構の改革を行なう上で一番大切なものは何か」。組織を強化し行政サービスの向上につなげるため、行なわれるものであると考えます。組織は人の集団であり、構成する個人の意識改革が重要、真に職員の意識改革が図れる取り組みを実施していただきたいと要望いたしました。「条例、規則等の継続的な見直しはどのように行なっているのか」。例規審査会で審査を行なっており18年度の自治法の改正の際には、各課に担当職員を置き見直しを行ないました。全職員が自分の所掌する事務に係る例規

を理解し、徹底するよう要望いたしました。

「道の駅の建築確認について」。出店組合の新規店舗に伴う建築確認申請で、手続きに伴う費用については出店組合が負担しています。

「徴税費の不用額920万7,637円が生じた要因は」。時間外手当の縮減、通信運搬費の抑制、電算委託料や税務情報システム等の委託料が安価に契約できたこと。「町税還付金の内訳は」。個人住民税の約2,123万円、法人税31社の約682万円、還付加算金は法人町民税に係る12社分。収納率向上のため滞納者への啓発に努め、納税意識のPRを図り一斉臨宅徴収や夜間徴収をさらに強化し、全庁上げて収納率のアップに努めていただきたい。歳入の44.55%を占める町税でありますから公正、公平な徴収業務を推進いただきたい。

「農業委員会の局長と農政環境課長が兼務であるが支障はないか」では、農業委員会は独立した組織なので業務遂行する上で精査検討をするよう意見がありました。不法投棄の月2回の夜間パトロールは今後も継続し、減少に努めていただきたい。「町で所有している農業用機械の維持管理や活用状況は」。コンバイン、乗用管理機を麦、大豆、水稻等の刈取り、防除で利用しており維持管理は町で、申込受付はJAで行なっております。今後の利用推進やPRについて検討すること。収集運搬及び処理に係る委託業者は3社見積と限らず、複数の業者により選定するよう要望いたしました。

町道の路肩や交差点などが草の繁茂により見通しが悪いので、適時対応するように。道路整備に対する地元要望の取り組みは長年経過しても実施されない箇所があるので、内容を精査し優先順位を明確にし予算配分を公平にするよう要望いたしました。「公園名等の表示看板が見やすく設置されているのか」。未整備の施設もあり、防災上の観点からも整備してまいります。水道事業では、効率的な施設管理と健全な経営を図るため、PFIの導入検討するよう要望いたしました。

以上のような経過を踏まえ、本委員会に付託された議案は賛成多数をもって原案のとおり認定すべきものと決した次第であります。

教育福祉常任委員会

柳谷 泉 委員長

本委員会に付託された平成20年度一般会計決算のうち総務費（戸籍住民基本台帳費）、民生費、衛生費（農政環境課所管分を除く）、教育費について、並びに特別会計の国民健康保険、後期高齢者医療、老人保健、介護保険の決算について、9月7日、8日、9日、10日及び11日の5日間、慎重審議いたしましたので、ご報告いたします。

本委員会の所管する歳入歳出決算に係る歳入合計は7億2,991万2,064円、一般会計歳入総額60億4,578万5,713円に対する割合は12.07%であります。これに係る歳出は、予算現額24億8,595万円に対して、支出済額が24億3,449万4,758円であり、執行率は97.93%であります。

また主な質疑等を各課ごと、ご報告いたします。福祉町民課所管では、福祉タクシー料金支援費、紙おむつ事業、特別会計への繰出金等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成多数をもって、認定されました。

健康推進課所管では、介護予防生活支援事業委託料、介護予防生活支援事業、各種がん検診等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

子育て支援課所管では、放課後児童クラブ委託料、管外保育、保育施設等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

教育総務課所管では、中学校生徒選手派遣費、各小中学校施設管理、要保護児童生徒と準要保護、教職員健康診断等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

生涯学習課所管では、町民会館費、集会所学級、図書館事業、公民館事業、子ども会育成費補助金等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成多数をもって認定されました。

吉見町国民健康保険特別会計は、歳入歳出予算現額20億8,625万8千円、収入済額20億6,731万7,161円、支出済額20億4,735万5,780円、執行率98.14%であります。主な質疑を中心に報告いたします。国保税の徴収、出産育児一時金、特定健診等の質疑がな

されました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成多数をもって認定されました。

吉見町後期高齢者医療特別会計は、歳入歳出予算現額1億2,329万8千円、収入済額1億2,236万8,712円、支出済額1億1,862万2,763円、執行率は96.21%であります。主な質疑を中心に報告いたします。保険料の滞納、徴収等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

吉見町老人保健特別会計は、歳入歳出予算現額1億9,801万8千円、収入済額1億6,916万9,781円、支出済額1億4,311万5,790円、執行率は72.27%であります。老人保健特別会計につきましては、平成20年度から後期高齢者医療制度がスタートしたことにより、廃止されることが決定されていますが、月遅れ精算分や、過年度精算分等の処理の都合から、平成20年度を含めて3か年間、特別会計を据え置くこととあります。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

吉見町介護保険特別会計は、歳入歳出予算現額10億670万8千円、収入済額10億840万1,568円、支出済額9億7,850万3,777円、執行率97.03%であります。主な質疑を中心に報告いたします。介護保険料の延滞金、特定高齢者教室、評価事業の委託料、総合相談事業等の質疑がなされました。以上の経過をふまえ、採決したところ、賛成全員をもって認定されました。

なお、歳出に関し、各課の所管する項目の不用額及び理由について説明を求めたところ、経費の節減努力、事業の確定によるものとの答弁がなされました。これに対し、不用額が見込まれる場合は、できる限り予算の減額を行ない、貴重な財源を有効に活用されるよう要望いたしました。

町政に対する 一般質問



そこが聞きたい

こうしてほしい

廃棄物の処理及び清掃について

神田 隆 議員

問 農業・林業の廃棄処理について、いちご、きゅうり等の枯れ枝又伐採による葉、枝等の焼却処理及び焼き畑に対する町の考えは。

答 廃棄物の野焼きは、法律上基本的には、禁止されています。しかし、法律施行令によって例外的に農業・林業を営むため、やむを得ないものとして行なわれる廃棄物の焼却は、認められておりますが、焼却処理は必要最小限に行ない、周囲への影響を考慮して風向きなどを十分配慮いただきたい。

問 日常生活を営む上での廃棄物焼却処理、又生活上での通常の処理方法の問題点について。

答 法律施行令によりまして、「たき火その他日常生活を営む上で通常行なわれる廃棄物の焼却であって軽微なもの」として、焼却禁止の例外となる取り扱いがあります。町では、広報等でドラム缶焼き、ブロック造り等での焼却につきましては、周辺の家への影響等を考慮し、できるだけ燃やさないようお願いしているところであります。

問 災害時のがれき処理及び清掃方法について、地震災害、水害等によります家財、がれき等の処理方法及び清掃方法は、どのように計画されておりますか。

答 吉見町地域防災計画におきまして、「被災地におけるし尿、生活ごみ、がれき等収集運搬及び処分を適切に行ない、環境衛生の保全と早期復旧を図る」こととなっております。廃棄物処理計画にそって廃棄物の処理を適正に行ない、がれき等の処理につきましても、この処理計画に基づきまして対応してまいります。



中部環境センターへのごみ搬入の様子

行き止まりの町道路線について

宮崎 雄一 議員

問 町内には行き止まりの町道が相当数あると思っております。そこには住宅が介在し町民が生活しておりますが、舗装整備された町道はわずかな路線であります。今後の舗装整備等についての考えは。

答 町内には3,686路線、514.1kmの町道があり、行き止まり町道は957路線、整備等の考えとしては、戸数が3戸以上あること、幅員が5m以上確保されている場合、と考えております。

問 高齢社会の対応について。

日本で高齢化が始まったのは、1955年（昭和30年）を過ぎたころからであります。最近の平均寿命は男79.29歳、女86.05歳であります。早すぎる高齢社会に対応しきれないのが現状ではないでしょうか。高齢者への事業について伺います。

答 保健事業では、がん検診、健康教育、健康相談、今年度高齢者学級と協力して前立腺がん講演会を開催予定です。介護事業では在宅でのサービスや施設サービスなど、さまざまなサービスがあります。ま

た、一定額を超えた時に負担を軽減する高額介護サービスなどもあり、町では、在宅高齢者等配食サービスと紙おむつ等給付事業を実施しております。福祉町民課では、一人暮らしの方に緊急通報システム事業、火災報知器などの生活用具給付事業、ねたきり老人等手当支給事業、老人クラブ活動費補助事業、シルバー人材センター運営費補助事業、健康増進のための保養所利用補助事業、牛乳配食サービス、ねたきり老人への理髪サービス事業、独居老人見守り事業などを実施しております。



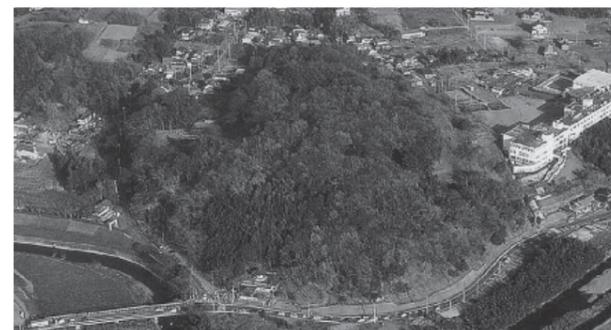
高齢者の紅白玉入れ（第53回吉見町民体育祭）

行政遂行は真摯な対応で

公明党 長島 茂 議員

問 久米田733番地先の日向山に向かう道路の側溝整備は、3段階に分け下から行なうと地元へ回答し理解を得て進めてきたが、今だ一部が整備されていない。車が落ちる等危険との声もあるが、これまでの対応と今後の取り組みは。

答 平成15・16年度と実施し、その後は未実施の状況です。地元には経過、未整備の理由説明をいたします。暫定の安全対策も講じてまいります。



上空からの松山城跡

問 以前松山城跡の国指定後の観光事業の活性化構想の質問をした時の答弁では、「明確なる効果計画はないが検討したい」であった。検討の結果は。

答 現在松山城跡保存管理計画が策定中です。これを見極めた上で埋蔵文化財センター・道の駅等との連携ネットワークで観光事業を図ってまいります。

問 行革・機構改革後の評価、検証で「一部問題点も見受けられるので改善を検討したい」であった。どう進めてきたのか。

答 総合案内所の廃止で、町民サービスの低下にならないよう努めております。苦情など困った事や問題もないと認識しています。

問 政策財政課所管で商業・観光の窓口業務を行なっているが、道の駅でも行なえるような見直しの考えは。

答 現状のままで行ないたい。他の考えはありません。

問 救急患者の「たらい回し」を防ぐための「改正消防法」が成立し協議会の設置、都道府県での実施基準の策定が施行予定だ。町として、その動向に注視すべきと思うが現状の姿勢は。

答 吉見分署ではトラブル等現状問題はないと聞いていますが、国、県の動向を注視する努力をいたします。

救急医療情報キットの導入について

公明党 安孫子和子 議員

問 救急医療情報キットとは、かかりつけ医や病歴等医療情報や緊急連絡先等を記入した用紙を所定の容器に入れ冷蔵庫に保管するとともに、玄関にキットの存在を示すシールをはり、緊急時に活かすものです。迅速な救命処置や搬送先選びに役立つとともに災害時にも役立ちます。導入する考えは。

答 比企広域消防本部管内市町村の福祉関係について調整している比企地区厚生事務研究会を通して、管内同時に取り組めるよう検討してまいります。

問 ヒブワクチンの公費助成について。ヒブによる髄膜炎の患者数は、国内で年間約600人、患者の25%に発達の遅れや聴覚障害等の後遺症を残し、5%が死亡する深刻な病気です。この病気を防ぐワクチン接種には、4回で3万円前後の費用がかかり、若い父母には負担が大きい。救える命、防げる後遺症から子どもたちを守るため、公費助成を願うものですが、町の見解は。

答 予防接種法に基づく定期接種に位置づけられる



東松山消防署吉見分署に配備されている救急車

のを見守りたい。町としては当分の間、ワクチンの情報提供に努めてまいります。

問 窓口対応は大変良くなったとの声を聞くようになったが、苦情もあります。更なる質の向上を。

答 窓口業務の充実に努めているが、更なるレベルアップ、サービス向上に努めてまいります。

問 庁舎案内板をもっとわかりやすいものに。

答 現在は課の所在が掲示されており、職員の丁寧な案内を心がけていますが、機構改革等で課の所掌事務が移動している所もありますので、今後、検討する必要があると考えています。

に買物や食事を楽しんでいただける周辺整備をしていくことが重要課題であると思うが町の見解は。

答 来年度が第四次総合振興計画の最終年度を迎えますので、社会情勢や地域の実情を踏まえ次期計画の策定の段階で、関係機関と調整を図りながら検討してまいりたいと考えております。



道の駅いちごの里物産館

問 小学校における花と緑に親しみ、育てる体験活動を教育に生かす取り組みの状況は。

答 理科、生活、総合学習等において花壇やプランターで花等を育てています。花や緑をみんなで育てることは生きものを大切に育てる心、友達への思いやりや協力する心を育てる上で重要ととらえております。

都市計画道路東松山鴻巣線の周辺整備計画は

荻野 勇 議員

問 ほ場整備による優良農地を南北に分断する形で、県道バイパスの整備が進められている。それに伴う周辺道路整備計画は。又供用開始後の農耕車両等への交通安全対策はどう配慮していくのか。

答 ほ場内南北にアクセスする道路は3か所、仮称新市野川橋近くにカルバート型の道路、県道から非農用地間の道路、流川から江口・江網への道路を整備していく。農耕車両等の安全対策では、県道から非農用地の部分平面交差なので信号設置を要望し、又地下道を設けていく予定。

問 非農用地の開発計画と進捗状況は。

答 事業の成立に向け関係各課と協議を進めている。本年7月に環境アセスメントに着手、又用途地域の変更手続きは工業系の市街化区域編入で考えている。

問 道の駅は、地理的にも交通の便等も吉見町の中心である。町の産業拠点として設置され、現在は年間来場者が100万人を超えている。より多くの人々

国民健康保険について 5歳児健診の実施について

日本共産党 杉田しのぶ 議員

問 国保の一部負担金（患者が窓口で支払う分）の減免制度をこれまで利用した人はいるのか。また制度の周知は行なわれているのか。

答 これまで窓口には一部負担金の徴収猶予、減免についての相談はない。制度の周知については、単独としては今のところ特に行なっていない。

問 制度はあるが、利用した人はいないということだが、国保の一部負担金の減免や猶予、保育料の減免など、生活が大変な状況にある方が利用する制度があるにもかかわらず、周知がされていない。周知をしないということは、利用する機会を与えていないと同じではないか。町長の見解を伺う。

答 制度全てを分かっていたという状況ではないかもしれないが、分かりにくい所があればお聞きいただくと考えているので、困っている方がおいでになるのであれば相談をしていただきたいと思います。

問 就学に向けての橋渡しとして、生活や発達の再確認、育てにくさ等の育児上の問題や予防等の早期

発見、対応を図るために吉見町でも5歳児健診を実施することを求める声があるが町の見解を。

答 町では各種乳児健診に加え、事後相談や指導にも取り組んでいる。また発育などに不安を抱えるお子さんと保護者を対象とするおひさま教室や今年度からひまわりの会が正式に活動を開始し、情報交換などを行なっている。この他保健師と親子教室相談員による保育所の巡回を行ない、就学支援委員会では情報提供や意見交換を行なっている。5歳児健診については、引き続き国の取り組みを注視したい。

この他、保育所建設検討委員会についても質問をしました。



玉入れ（保育園合同運動会）

東松山鴻巣線工事、荒川右岸堤防工事の進捗について

内野 正美 議員

問 都市計画道路東松山鴻巣線工事の現状について伺いたい。

答 第2期重点推進区間の東松山市境から久米田交差点までの間は、平成23年3月の開通に向け工事が進められています。本年度は、(仮)新市野川橋の橋桁の製作、市野川堤防の盛土と護岸の整備、久米田交差点付近の水路整備等が予定されています。

問 平成19年の台風9号による丸貫地先の荒川右岸堤防災害復旧工事の進捗状況について伺いたい。

答 長い期間丸貫橋が通行止めとなっており、地域の皆様には、大変ご迷惑をかけております。現在地質調査データを基に設計を行なっており、来年3月末には通行できるよう準備を進めています。又、堤防本体の復旧工事は、地質調査や地下水脈などの調査解析を行なっており、その結果が出次第工事を行なう予定です。

問 行政バスの民間委託契約内容について伺いたい。

答 運行は7月1日からで、単価契約方式を採用し

ています。車両の維持管理経費及び業務遂行上の事故等は、受託者の責任で処理することとしています。

問 吉見中学校後援会費はどのように集めているか伺いたい。

答 後援会費は、地区役員が個別に訪問して集金している地区、又一定の金額を字費の中から納入している地区もあると伺っています。吉見中は、1町1校の中学校であり、町民の皆様からご支援いただくことは、地域に根ざした学校づくりから大変意義があるものと考えています。



丸貫橋と文覚川

一部事務組合報告

北本地区衛生組合議会定例会

岩崎 勤 議員

期日 平成21年7月24日 午前9時から
場所 北本地区衛生組合議場

吉見町から杉田しのぶ議員、安孫子和子議員と私岩崎 勤の3名が出席いたしました。

施設の現状は、処理量の比較として、平成19年度と平成20年度で全体で0.29% (82.8kl) の増量となりました。吉見町では浄化槽施設から公共下水道及び農業集落排水施設への移行に伴い、若干減量すると思われるが、ほぼ横ばいになっていくものと推測されます。

付議された議案は3議案であります。

○議案第9号 専決処分の承認を求めることについて(北本地区衛生組合議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について)

5月29日の議会運営委員会で本組合の議会議員の平成21年6月期に支給する期末手当を特別措置として、0.2月分減額することが調整されたことに伴い、平成21年5月30日付けで地方自治法第179条第1項の規定に基づき、本定例会に報告し承認を求めるものです。

○議案第10号 北本地区衛生組合議員の育児休業等に関する条例の一部改正について

地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児短時間勤務職員の勤務形態を改正するものです。

○議案第11号 平成20年度北本地区衛生組合歳入歳出決算の認定について

平成20年度の歳入決算額は、5億3,425万4,327円、歳出決算額は5億87万352円、歳入歳出差引額、3,338万3,975円は平成21年度へ繰り越すものとなりました。

全議案とも慎重審議の結果、原案のとおり可決承認されました。

比企広域市町村圏組合議会定例会

尾崎 豊 議員

期日 平成21年8月21日 午前10時から
場所 東松山市議会議場

吉見町議会から小林周三議長、尾崎 豊の2名が出席し、副管理者、新井保美町長も出席をいたしました。議長の選挙が行われ、副議長より指名推薦で榎本栄氏が議長に当選されました。上程されました議案は、

- 報告第1号 車両物損事故に関する専決処分
- 議案第18号 一般職員の給与に関する条例の一部改正に関する専決処分について
- 議案第19号 比企広域市町村圏組合個人情報保護条例の一部を改正する条例制定について
- 議案第20号 平成21年度比企広域市町村圏組合消防特別会計補正予算第1号について
- 議案第21号 平成20年度比企広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第22号 平成20年度比企広域市町村圏組合消防特別会計歳入歳出決算認定について
- 議案第23号 平成20年度比企広域市町村圏組合ふるさと市町村圏基金特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第24号 平成20年度比企広域市町村圏組合斎場及び霊きゅう自動車事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 議案第25号 平成20年度比企広域市町村圏組合介護認定及び障害程度区分審査会特別会計歳入歳出決算の認定について

以上、上程されました議案につきましては慎重審議の結果、原案のとおり可決されました。



更新をした救助工作車

閉会中の所管事務調査報告

視察を実施

- 県営湛水防除事業視察
- 蓮沼新田地先荒川堤防現地視察
- 丸貫地先護岸・橋梁設置工事視察

本委員会は8月7日、県営湛水防除事業継続中の吉見排水機場、蓮沼新田地先の堤防及び旧荒川、丸貫地先の護岸、橋梁設置現場の状況等について、所管事務調査を実施いたしました。最初に湛水防除事業について、事業概要の説明がなされました。旧排水機場は老朽化が進み排水機能が低下したこと等により、平成10年県営湛水防除事業として事業採択をいただき、事業費43億円で現在2期工事が進行中、現在までに1,500mmポンプ3台(計画4台)が設置されております。

主な質疑は「長期工事であるが進捗状況は」に対し「整備計画どおり進捗しています」との答弁でした。残るポンプ1台の設置及び台山排水路整備の早



吉見排水機場



蓮沼新田地先の堤防を視察

総務建設常任委員会

宮崎 雄一 委員長

急な事業の推進を要望いたしました。次に蓮沼新田地先の荒川堤防へ移動し、担当課より今日までの経過と洪水時堤防からの漏水、堤防の揺れ等が心配される等の説明がなされました。旧荒川は延長約700m、面積約5.7haであります。視察は旧荒川が周囲を竹林で覆われ中の様子を容易にうかがえないことから徒歩で移動し、堤防と旧荒川が近接していることを確認し、非常に危険な状態であるので早急に改修するよう要望いたしました。

次に丸貫地先の護岸、橋梁現場に移動し、担当課より説明がなされ「今後の護岸及び橋梁工事の予定は」の質疑に対し、「護岸については噴砂などは他の工法で検討しており、地質地下水などの調査解析を行ない工法を決定し、また橋梁については、今年度中に完成予定」との答弁でした。

安心・安全のまちづくりに資するため本委員会は、閉会中の所管事務調査を実施いたしましたので、以上ご報告いたします。

町議会を傍聴してみませんか

次の議会は

12月定例議会

11月30日(月)から開催される予定です。

詳しいことは町議会事務局までお問い合わせください。

TEL 0493 (63) 5024



議 会 日 誌

月 日	件 名
H21. 6.21	第48回埼玉県西部地区剣道大会
21	第27回町民ゴルフ大会反省会
23	東松山鴻巣線整備促進協議会総会
23	埼玉県吉見浄水場地元対策推進協議会総会
28	第2回町内グラウンド・ゴルフ大会
29	平成21年度吉見町コミュニティづくり推進協議会総会
30	議会だより編集委員会
7. 1	新潟県中魚沼郡津南町議会 総文福祉常任委員会来町「東第二小学校」の視察研修
9	議会だより編集委員会
13	吉見町・川島町議会議員合同視察研修会
16	議会だより編集委員会
17	平成21年度荒川上流改修促進期成同盟会総会
19	湖畔団地 夏祭り
23	議会全員協議会
23	議会運営委員会
25	第36回日独スポーツ少年団同時交流事業

月 日	件 名
7.25	ひばりヶ丘団地 夏祭り
27	平成21年第5回（7月）吉見町議会臨時議会
27	議会全員協議会
8. 1	第15回吉見町総合防災訓練
1	南吉見団地 夏祭り
3	第36回日独スポーツ少年団同時交流事業
5	第38回大里比企広域農道整備事業推進協議会通常総会
7	総務建設常任委員会「閉会中の所管事務調査」
7	平成21年度主要地方道鴻巣川島線整備促進期成同盟会総会
8	道の駅いちごの里よしみ 第5回盆踊り大会
10~11	比企郡町村議会議長会議長行政視察研修
12	比企広域市町村圏組合議会組合市町村選出議員代表者会議
21	比企広域市町村圏組合議会定例会
25	議会運営委員会
27	第31回吉見町老人クラブ連合会ゲートボール大会

編 集 後 記

日一日と深まりゆく秋の中、初冠雪や紅葉の便りも聞こえてくる季節となり、黄金色に輝く稲穂の刈取りも終わり、収穫量も昨年同様でありました。

心配された台風18号も予想されたほどの被害もなく過ぎさり、まずは一安心でした。

月日のたつのも早いもので、今年も2か月となりました。

耳を澄ませば遠くから、豊作に感謝する秋祭の笛や太鼓の音が聞こえてきそうです。

深秋に思いを寄せ、編集後記といたします。

議会だより編集委員会

委員 長 内 野 正 美
 副委員 長 尾 崎 豊
 委 員 小 林 周 三
 委 員 小 柳 幸 一 郎
 委 員 宮 崎 雄 一
 委 員 神 田 隆